

〔様式5〕令和7年度 羽村市立羽村西小学校 学校経営報告（学校評価報告表） 学校教育目標 ◎よく考えて進んで学ぼう ○みとめあいたすけあおう ○じょうぶな体をつくろう 3学期

【目指す学校像】子どもが学ぶ喜びと自信がもてる学校、保護者・地域から信頼される学校、チーム力を生かし、主体的に課題を解決する学校  
 【目指す児童・生徒像】○よく考え進んで学ぶ子 ○みとめあいたすけあう子 ○じょうぶな体をつくる子  
 【目指す教師像】基本的な学習習慣を児童に定着させる教師 ○あいさつ、返事、気持ちの良い言葉づかいが自然にできる児童を育成する教師 ○基本的な運動習慣を児童に定着させる教師

前年度までの学校経営上の成果と課題【成果】・学力の現状を分析し、自ら学びを調整し、主体的に学習に取り組む児童の育成に努めた。・児童にあいさつの大切さを伝え、あいさつの充実を図れた。  
 （箇条書きで簡潔に） 【課題】・デジタルとリアルの最適な組み合わせにより、より深い主体的な学習の充実を図り、自立した学習者を育成する。・働き方改革を推進し、児童に向き合う時間の確保と教職員の活力向上を図る。

3つの施策	中期経営目標 (施策の内容)	「取組・努力」の評価基準(学校・教職員の姿勢、取組状況)	評定	3学期 評定	実態や改善に向けた意見	「成果」の評価基準(児童・生徒の変容)	評定	3学期 評定	実態や改善に向けた意見	
小中一貫教育を柱とした特色ある教育の推進	①小中一貫教育の推進	【小中一貫教育の推進】肯定的な回答が80%以上	4	4	95%という結果であった。夏季休業中に中学校区で一堂に会し、情報共有を図りながら小中一貫教育の充実を確認した。	学年の先生に教えてもらうのは楽しい、と回答した3年生以上児童が80%以上	4	4	86.5%という結果であった。交換授業をすることで、授業の質も上がり、教材準備の時間が削減された分、児童に向き合う時間も増え、安心感につながった。来年度は高学年教科担任制にしていく。	
		【小中一貫教育の推進】肯定的な回答が70%以上	3			学年の先生に教えてもらうのは楽しい、と回答した3年生以上児童が70%以上	3			
		【小中一貫教育の推進】肯定的な回答が60%以上	2			学年の先生に教えてもらうのは楽しい、と回答した3年生以上児童が60%以上	2			
		【小中一貫教育の推進】肯定的な回答が60%未満	1			学年の先生に教えてもらうのは楽しい、と回答した3年生以上児童が60%未満	1			
	②確かな学力の定着	【確かな学力の定着】肯定的な回答が80%以上	4	4	100%という結果であった。羽村の授業指針を推進し、授業観察の指導案への明記が定着した。校内研究で、自らの学びを調整し主体的に学ぶ児童の育成に向け、市内全校に向けて研究発表も行い成果を上げた。それに伴い、1人1台端末活用の日常化さらにも進んだ。	授業が分かる、トライ&エラーでねばり強く取り組んだ、と回答した児童が80%以上	4	4	85.1%という結果であった。儀式や全校朝会でくり返し話し、教員も日々伝えたことで、児童が失敗しても良いからチャレンジしようという気持ちが高まってきている。	
		【確かな学力の定着】肯定的な回答が70%以上	3			授業が分かる、トライ&エラーでねばり強く取り組んだ、と回答した児童が70%以上	3			
		【確かな学力の定着】肯定的な回答が60%以上	2			授業が分かる、トライ&エラーでねばり強く取り組んだ、と回答した児童が60%以上	2			
		【確かな学力の定着】肯定的な回答が60%未満	1			授業が分かる、トライ&エラーでねばり強く取り組んだ、と回答した児童が60%未満	1			
	③特色ある教育の推進	【体力向上の取り組みの推進】肯定的な回答が80%以上	4	4	100%という結果であった。体力向上に向け、縄跳び旬間を年間で2回、持久走旬間と合わせて毎学期実施したことや、体育の年間計画を見直したことなどから、成果が表れた。	体育や休み時間の外遊びに進んで取り組んだ、と回答した児童が80%以上	4	4	89.8%という結果であった。体力向上旬間を各学期に実施することで児童の意識も高まった。今後も推進していく。	
		【体力向上の取り組みの推進】肯定的な回答が70%以上	3			体育や休み時間の外遊びに進んで取り組んだ、と回答した児童が70%以上	3			
		【体力向上の取り組みの推進】肯定的な回答が60%以上	2			体育や休み時間の外遊びに進んで取り組んだ、と回答した児童が60%以上	2			
		【体力向上の取り組みの推進】肯定的な回答が60%未満	1			体育や休み時間の外遊びに進んで取り組んだ、と回答した児童が60%未満	1			
	④新しい課題に対応した教育の推進	【新しい課題に対応した教育の推進】肯定的な回答が80%以上	4	4	100%という結果であった。毎日持ち帰り宿題・連絡等にも活用できた。年間計画に位置づけたGIGAワークブック東京も確実に取り組むことができた。	授業でタブレットを進んで活用した、と西小端末使用ルールを守った、と回答した3年生以上の児童が80%以上	4	4	94.3%という結果であった。毎日持ち帰りの効果もあり、日常的に活用することが増えた。ほとんどの児童はルールを守ったと回答している。	
		【新しい課題に対応した教育の推進】肯定的な回答が70%以上	3			授業でタブレットを進んで活用した、と西小端末使用ルールを守った、と回答した3年生以上の児童が70%以上	3			
		【新しい課題に対応した教育の推進】肯定的な回答が60%以上	2			授業でタブレットを進んで活用した、と西小端末使用ルールを守った、と回答した3年生以上の児童が60%以上	2			
		【新しい課題に対応した教育の推進】肯定的な回答が60%未満	1			授業でタブレットを進んで活用した、と西小端末使用ルールを守った、と回答した3年生以上の児童が60%未満	1			
	⑤人権教育の推進と道徳教育の充実	【人権教育の推進と道徳教育の充実】肯定的な回答が80%以上	4	4	100%という結果であった。道徳授業地区公開講座や日頃の道徳の授業をブログで公開したり、年間3回の授業観察のうち1回は道徳にすることで、充実させることができた。	道徳授業で教材や友だちの意見も参考にして、深く考えた、と回答した児童が80%以上	4	4	85.6%という結果であった。道徳の授業では羽村の道徳科授業指針にのっとり多面的多角的な思考の促進に努めた成果が表れてきている。	
		【人権教育の推進と道徳教育の充実】肯定的な回答が70%以上	3			道徳授業で教材や友だちの意見も参考にして、深く考えた、と回答した児童が70%以上	3			
		【人権教育の推進と道徳教育の充実】肯定的な回答が60%以上	2			道徳授業で教材や友だちの意見も参考にして、深く考えた、と回答した児童が60%以上	2			
		【人権教育の推進と道徳教育の充実】肯定的な回答が60%未満	1			道徳授業で教材や友だちの意見も参考にして、深く考えた、と回答した児童が60%未満	1			
多様なニーズに応じた教育の推進	⑥特別支援教育の推進	【特別支援教育の推進】肯定的な回答が80%以上	4	4	100%という結果であった。特別支援教育コーディネーターを中心に、サポート会議、校内委員会を月2回以上開催し、通常の学級に在籍する特別な支援が必要な児童の状況を共通理解し、全校で支援できた。	友達のことを思いやり、仲良く過ごすことができたと回答した児童が80%以上	4	4	93.4%という結果であった。時にはけんかすることもあったがトライ&エラーで振り返り、道徳や学活の授業、休み時間や行事での友達とのかかわりを通して、よく考え、互いを思いやり、仲よく過ごすことが増えた。	
		【特別支援教育の推進】肯定的な回答が70%以上	3			友達のことを思いやり、仲良く過ごすことができたと回答した児童が70%以上	3			
		【特別支援教育の推進】肯定的な回答が60%以上	2			友達のことを思いやり、仲良く過ごすことができたと回答した児童が60%以上	2			
		【特別支援教育の推進】肯定的な回答が60%未満	1			友達のことを思いやり、仲良く過ごすことができたと回答した児童が60%未満	1			
	⑦児童・生徒が楽しく通える学校の実現	【子供たちが楽しく通える学校の実現】肯定的な回答が80%以上	4	4	100%という結果であった。保護者からも多くの児童が楽しく通っていると高評価を得た。毎週いじめ対策委員会でしっかりと共通理解を図り対応を続けることができた。	学校は楽しいと回答した児童が80%以上	4	4	88.3%という結果であった。多くの児童が楽しく通っていると回答したが、1割程度の児童の対応を考えたい。	
		【子供たちが楽しく通える学校の実現】肯定的な回答が70%以上	3			学校は楽しいと回答した児童が70%以上	3			
		【子供たちが楽しく通える学校の実現】肯定的な回答が60%以上	2			学校は楽しいと回答した児童が60%以上	2			
		【子供たちが楽しく通える学校の実現】肯定的な回答が60%未満	1			学校は楽しいと回答した児童が60%未満	1			
健やかな成長を支える教育環境の整備	⑧児童・生徒理解に基づく指導体制の構築	【児童理解に基づく指導体制の構築】肯定的な回答が80%以上	4	4	100%という結果であった。不登校傾向の児童が別室登校支援をすることで多くの児童が教室に行けるようになった。来年度も丁寧な対応を続けていく。	【児童理解に基づく指導】肯定的な回答が80%以上	4	4	91.3%という結果であった。不登校傾向の児童も別室登校支援等を活用し教室に多くの児童が戻ることができた。今後も継続させる。	
		【児童理解に基づく指導体制の構築】肯定的な回答が70%以上	3			【児童理解に基づく指導】肯定的な回答が70%以上	3			
		【児童理解に基づく指導体制の構築】肯定的な回答が60%以上	2			【児童理解に基づく指導】肯定的な回答が60%以上	2			
		【児童理解に基づく指導体制の構築】肯定的な回答が60%未満	1			【児童理解に基づく指導】肯定的な回答が60%未満	1			
	⑨OJTを中心とした校内研修体制の確立	研修会の実施率が100%	4	4	校内研修が予定通り100%実施できた。また、校内研究では自由進歩学習に職員が主体的に取り組み日常的に単元に応じて行われるようになった。		4			
		研修会の実施率が80%以上	3				3			
		研修会の実施率が60%以上	2				2			
		研修会の実施率が60%未満	1				1			
	⑩保護者や地域住民の協力・参画	【保護者や地域住民の協力・参画】肯定的な回答が80%以上	4	4	100%という結果であった。働き方改革も理解され、地域への貢献とのバランス苦慮しながらであったが、CS委員会でもしっかり議論し、協力を仰ぐことができた。	【教育活動の公開】肯定的な回答が80%以上	4	4	87.7%という結果であった。ほぼ毎日ブログを更新することで、多くの閲覧数となり、好評であった、今後も継続していく。	
		【保護者や地域住民の協力・参画】肯定的な回答が70%以上	3			【教育活動の公開】肯定的な回答が70%以上	3			
		【保護者や地域住民の協力・参画】肯定的な回答が60%以上	2			【教育活動の公開】肯定的な回答が60%以上	2			
		【保護者や地域住民の協力・参画】肯定的な回答が60%未満	1			【教育活動の公開】肯定的な回答が60%未満	1			
	学校の特色	学校の特色や独自性のある取組	【特色ある教育の推進】肯定的な回答が80%以上	4	4	100%という結果であった。毎年開催される学芸発表会では、児童も大きく成長する場面が多くみられ、保護者からも大いに称賛された。	学芸発表会に主体的に取り組んだと回答した児童が80%以上	4	4	88.3%という結果であった。学芸発表会の中で、大きく成長する場面が多くみられ、保護者からも大いに称賛された。
			【特色ある教育の推進】肯定的な回答が70%以上	3			学芸発表会に主体的に取り組んだと回答した児童が70%以上	3		
			【特色ある教育の推進】肯定的な回答が60%以上	2			学芸発表会に主体的に取り組んだと回答した児童が60%以上	2		
			【特色ある教育の推進】肯定的な回答が60%未満	1			学芸発表会に主体的に取り組んだと回答した児童が60%未満	1		